

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゅういき

高梁川流域の
天然記念物

関係のある情報

【場所】 定めず
【時代】 ー
【指定年月日】 昭和27年3月29日
【所有】 なし
【見学】 不可
【見学時の注意】
触ったり捕まえたりしないこと



この天然記念物について

オオサンショウウオは両生類、有尾目、オオサンショウウオ科に属し、別名「ハンザキ」ともいわれています。ヨーロッパ大陸でも五十万年前まで生息していましたが、現在は絶滅し、わずかに東アジアの一角、日本、中国のみに生息しています。このようなことから「生きている化石」ともいわれ、学術上貴重で重要な動物です。

岡山・大分・岐阜・鳥取県などの主要な生息地を指定し保護されてきましたが次第に減少しました。また、他にも多くの生息地があり、これらを保護するためにオオサンショウウオを特別天然記念物に指定し、捕獲を禁止しました。オオサンショウウオは、両生類中最大で160cmになるものもありますが、一般には40～120cmくらいになります。

おおさんしょううお

オオサンショウウオ

かんけい しまち
関係する市町

にいみ し
新見市

